

ボーリング柱状図

調査名 平尾小学校講堂兼体育館改築等工事地質調査業務委託

ボーリングNo																				
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 4		調査位置	福岡市中央区平尾3丁目29番1号				北緯	33° 34' 31.45"							
発注機関	福岡市財政局 アセットマネジメント推進部 施設建設課			調査期間	平成 27年 9月 15日 ~ 27年 10月 8日			東経	130° 23' 48.87"							
調査業者名	アイアール株式会社 電話 (092-409-6363)		主任技師	隅田 真文		現場代理人	隅田 真文		コア鑑定者	隅田 真文		ボーリング責任者	原 宏嗣			
孔口標高	KBM +0.31m	角	180° 上 90° 下 0°		方	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南		地盤勾配	鉛直 水平0° 90°		使用機種	試錐機 D-0		ハンマー落下用具	半自動落下	
総掘進長	6.00m		度			向			エンジン	NFAD-8		ポンプ	BG-3			

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	採取方法	室内試験 ()	掘進 月日
										深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値	試験番号						
0.11	0.20	0.20		盛土 (砂質土)	褐灰			盛土材は、花崗岩起源の砂質土からなる。		1.15	6	8	8	22/30	22					10/1
				強風化頁岩	黄灰 ~ 灰			頁岩風化残積土。岩組織明瞭に残すものの風化により土砂化し土棒状コアにて採取される。固結粘土状を示す。		1.45	10	13	18	41/30	41					
-2.69	2.80	3.00		頁岩	灰			コア状況は、15~20cmの柱状コアにて採取される。岩質は、やや軟質で、ハンマーの打診で濁り音を発する程度の硬さである。部分的に亀裂周辺部が軟質化し土砂化している。		2.15	50	5	5	50/5	300					
										2.45	50	5	5	50/5						
										3.00	50	5	5	50/5						
										3.05	50	5	5	50/5						
										4.00	50	3	3	50/3	500					
										4.03	50	3	3	50/3						
										5.15	17	29	4/1	50/21	71					
										5.36	15	35	8	50/18						
-5.69	3.00	6.00								6.00	15	35	8	50/18						10/2
										6.18										

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があり、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。